

巻末に
Q&A
あります

ゴナックス®による

治療を
受けられる
患者
さんへ



監修

群馬大学大学院医学系研究科

泌尿器科学教授

鈴木 和浩 先生

ゴナックス®による

治療を受けられる
患者さんへ

目次

Contents



はじめに	3
内分泌療法はどのような治療法ですか?	4
どのような人が内分泌療法を受けるのですか?	5
内分泌療法にはどのようなものがありますか?	6
お薬による内分泌療法の 良いところと悪いところはなんですか?	8
ゴナックス®はどのようなお薬ですか?	10
ゴナックス®はどのように投与するのですか?	12
ゴナックス®は体の中でどうやって 効果を発揮するのですか?	13
治療をはじめる前に守ってほしいこと	14
ゴナックス®はどんな副作用がでますか?	15
日常生活のアドバイス	18
Q&A	20

はじめに

前立腺がんの治療は、患者さん自身が治療について十分納得して進めていくことが重要です。また、内分泌療法は長い時間をかけ、じっくり取り組む治療法です。

この冊子は、これから使うお薬（ゴナックス®）の作用や効果、副作用などについてよく知っていただくためのものです。

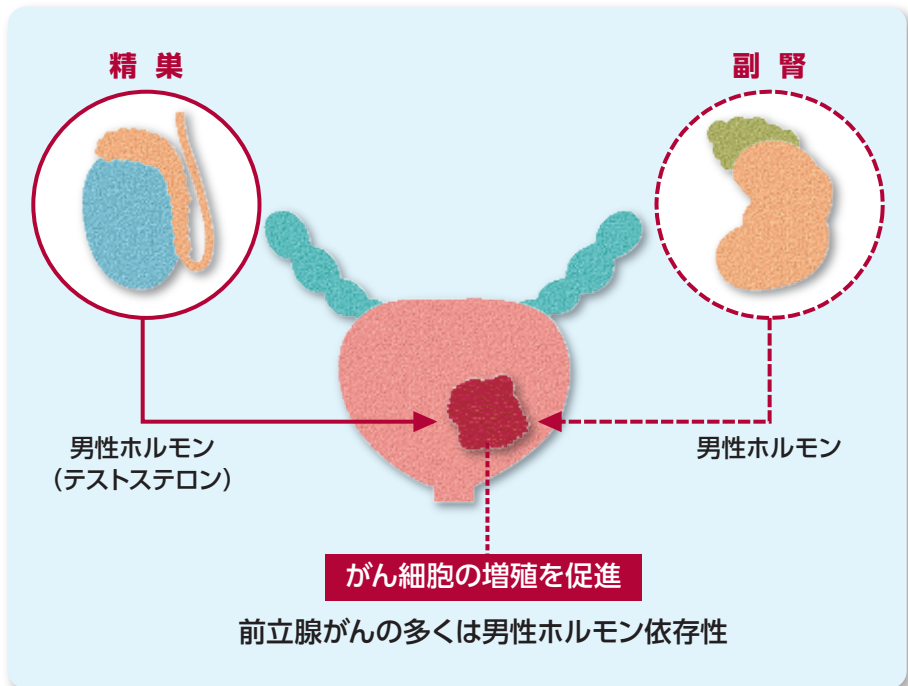
最後にQ&Aを記載していますが、この冊子を読んでもわからないことや不安なこと、気になることがある場合は、遠慮なく担当医師や看護師にご相談ください。



内分泌療法は どのような治療法ですか？

男性ホルモンは精巣と副腎で作られます。
前立腺がんはこの男性ホルモンに依存して大きくなるがんです。

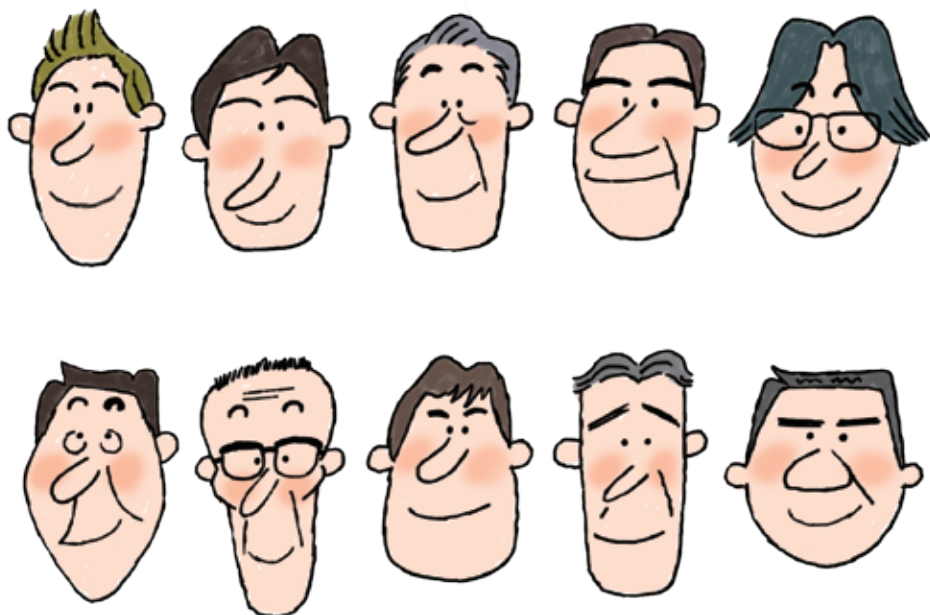
内分泌療法は、男性ホルモンの働きを抑え、前立腺がん細胞の増殖を抑える治療法です。



どのような人が内分泌療法を受けるのですか？

内分泌療法は、前立腺がんの治療法のひとつです。年齢やがんの進行の度合いに関わらず、幅広い患者さんが対象となります。

内分泌療法は、前立腺を摘出する手術や放射線療法の前後に行われることもあります。



内分泌療法にはどのようなものがありますか？

内分泌療法には、手術による外科的な方法とお薬による内科的な方法があります。

内分泌療法の方法

外科的	手術で精巣をとる
内科的	GnRHアンタゴニストを注射する
	GnRHアゴニストを注射する
	抗アンドロゲン剤を内服する
	女性ホルモン剤を内服する

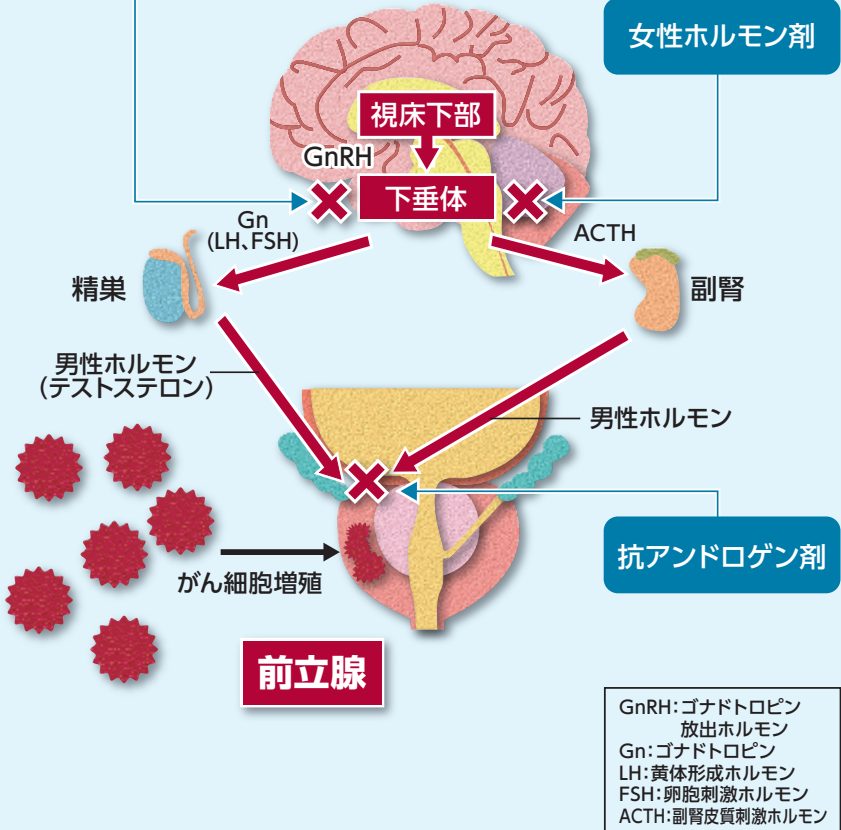
内科的な方法に使われるお薬は複数あり、それぞれ作用が異なります。精巣で作られる男性ホルモンの働きを抑えるためにGnRHアンタゴニストまたはGnRHアゴニストを使い、精巣や副腎からの男性ホルモンをブロックするために抗アンドロゲン剤を使います。患者さんの状態に合わせて、GnRHアンタゴニストやアゴニストと抗アンドロゲン剤を一緒に使う場合があります。

前立腺がん と 男性ホルモンの関係

× は作用部位

GnRHアンタゴニスト
GnRHアゴニスト

女性ホルモン剤



お薬による内分泌療法の良いところ と悪いところはなんですか？

利点

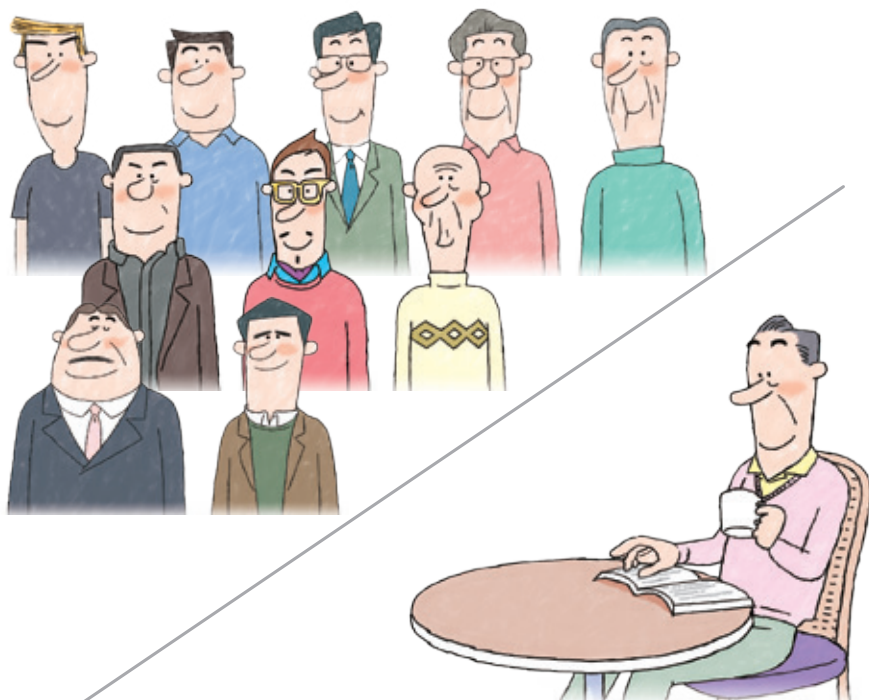
治療効果が高い

年齢、病期に関わらず幅広く行える

手術よりも体への負担が少ない

精巣を失うという精神的な苦痛がない

重篤な合併症や副作用が少ない



欠点

長期間の治療が必要

定期的な通院が必要

薬の効きが悪くなり、
PSA*値が上昇してくることがある

男性ホルモンを長期間にわたり抑える
ことによる副作用が現れる場合がある

多額の治療費がかかることがある

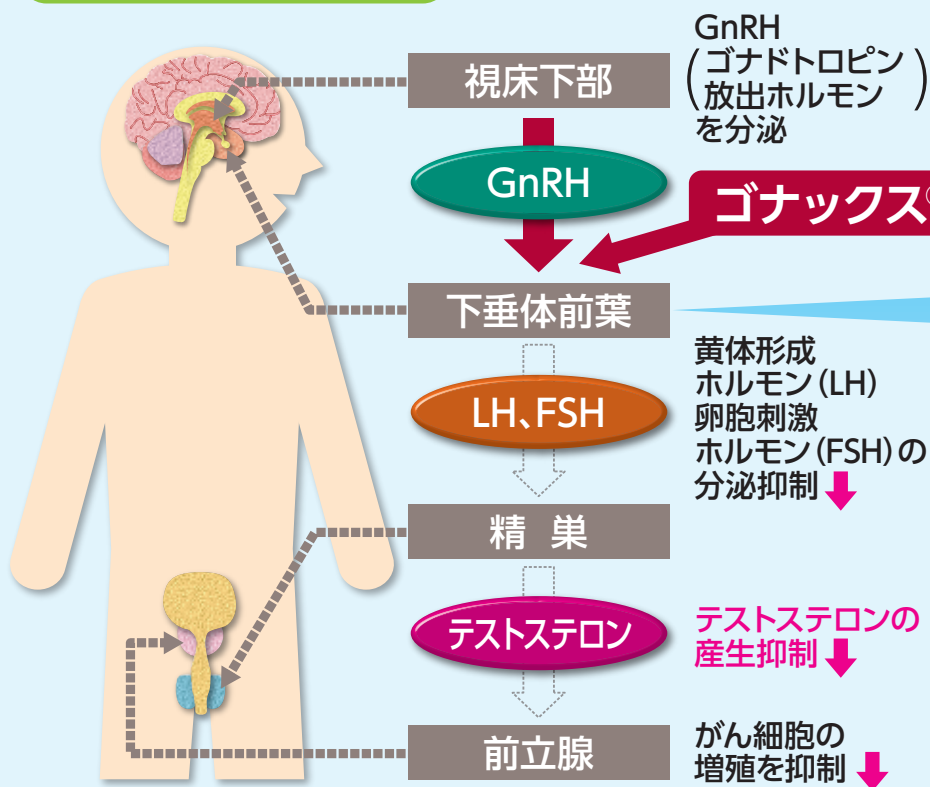


*PSA (ピー・エス・エー)：前立腺液に含まれるたんぱく質の一種です。
前立腺がんが発生すると、血中に流れ出します。前立腺がんのマーカーに用いられます。

ゴナックス®はどのようなお薬ですか？

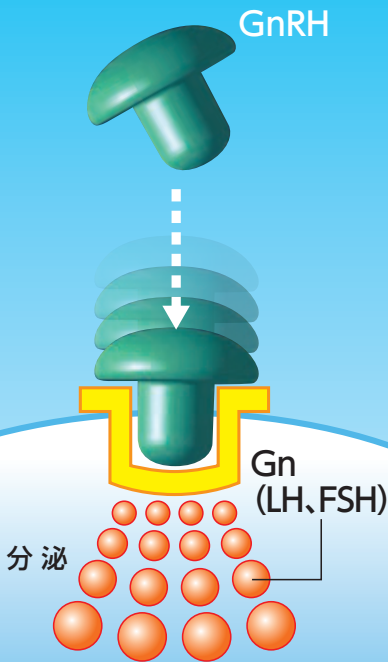
ゴナックス®は、脳下垂体にあるGnRH受容体を直接的に阻害することで、下垂体からの黄体形成ホルモン(LH)と卵胞刺激ホルモン(FSH)の分泌を抑制します。

ゴナックス®の作用機序



その結果、投与開始後、精巣からの男性ホルモン
(テストステロン)の産生を低下させる注射薬です。

投与前



投与後



ゴナックス®はどのように投与するのですか？

ゴナックス®は腹部に注射します。

初回は120mgを2カ所に皮下注射します。

初回投与の4週間後に、4週間ごとに投与する場合は80mgを1カ所に、12週間ごとに投与する場合は240mgを2カ所に注射します。

皮下に注射



● ゴナックス®の維持投与

4週間ごとに投与する場合

80mgを腹部に



● ゴナックス®の初回投与

120mgを腹部に



4週間後

12週間ごとに投与する場合

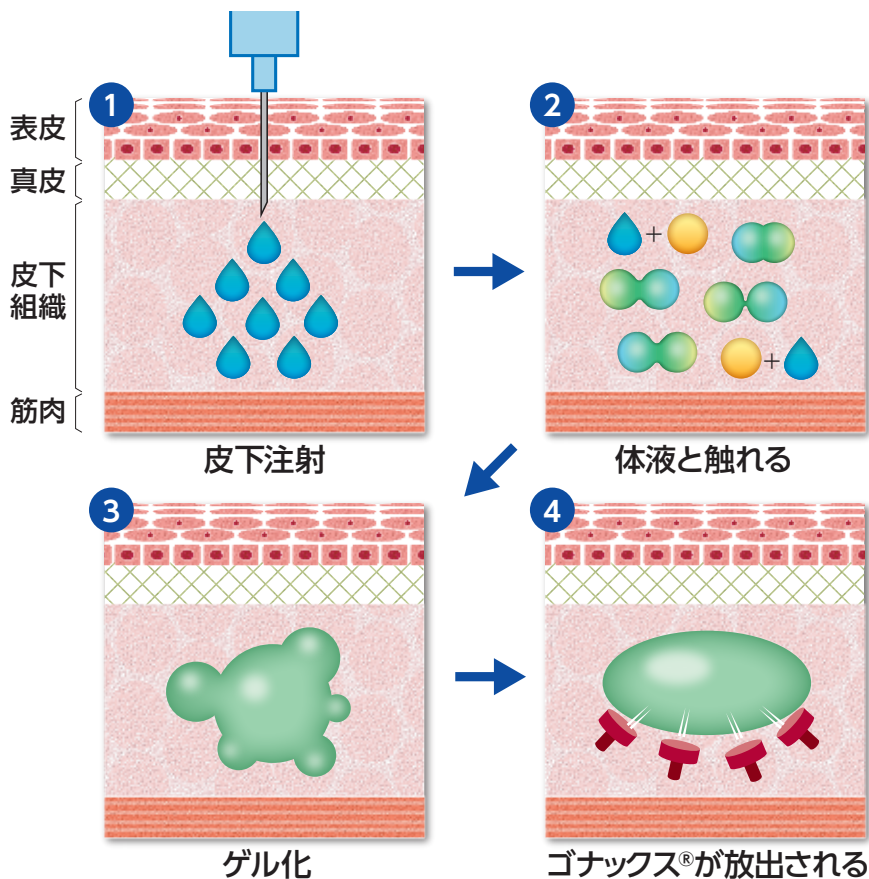
240mgを腹部に



ゴナックス®は体の中でどうやって効果を発揮するのですか？

ゴナックス®は皮下注射後、体液と触れることで、体の中でゲル状の丸い塊を形成します。

そこから徐々に薬の成分が放出されることで効果を発揮します。



治療をはじめる前に 守ってほしいこと

薬の持続期間が過ぎると効果が薄れてしまいます。決められたスケジュール(4週間または12週間ごと)にしたがって、治療を続けてください。次回の受診日を忘れないように、カレンダーや手帳などに記載しておいてください。



ゴナックス®は どんな副作用がでますか？ ①

男性ホルモンの低下によって起こる副作用として、ほてり、体重増加、などがみられることがあります。副作用の現れ方には個人差がありますので、どのような症状がいつ現れるかは人それぞれです。気になる症状が現れたときは、担当医師や看護師にご相談ください。

ほてり



骨そしょう症



体重増加



勃起障害(ED)



ゴナックス®は どんな副作用がでますか？ ②

ゴナックス®でみられる主な副作用は、注射部位反応です。

注射部位反応は注射後1～2日後に多く起こりますが、通常、数週間～1ヵ月程で改善します。

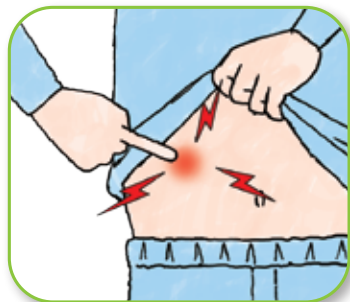
注射部位を

- ・ 掻かない
- ・ もまない
- ・ こすらない
- ・ 触らない
- ・ 圧迫しない

ください。

症状の改善がみられない場合は、我慢せずに医師または看護師にご相談ください。

主な副作用として、注射部位反応以外にもほてり、高血圧、体重増加、発熱、倦怠感などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。



注射部位 疼痛



注射部位 紅斑



注射部位 硬結



注射部位 腫脹



注射部位 熱感



注射部位 そう痒感

日常生活のアドバイス

- ・ 不規則な生活は、免疫力を低下させますので、規則正しい生活を心がけましょう。



- ・ 体力づくりのために適度な有酸素運動を行いましょう。

- ・ 栄養バランスの良い食事を心がけ、
食べ過ぎに注意しましょう。



朝食



昼食



夕食

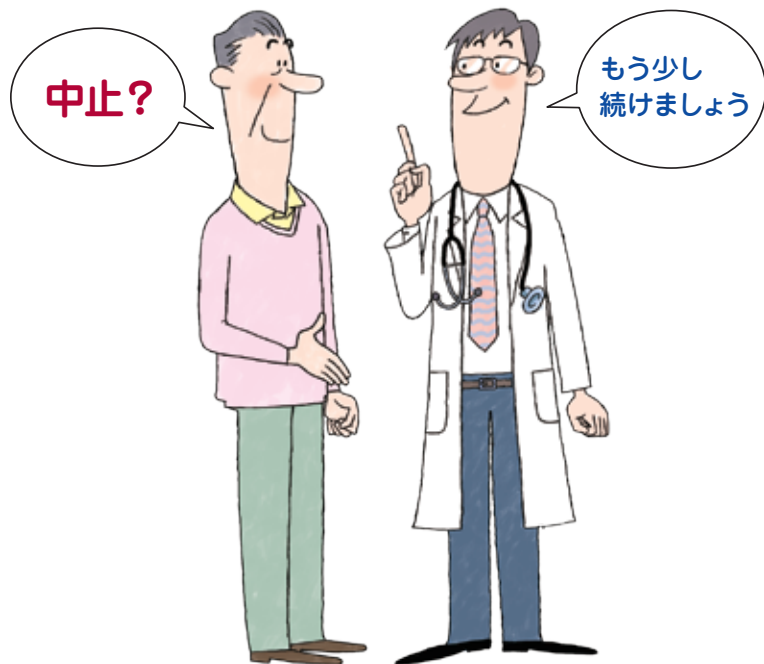


- ・ 過度の飲酒や喫煙は
控えましょう。

Q&A その1

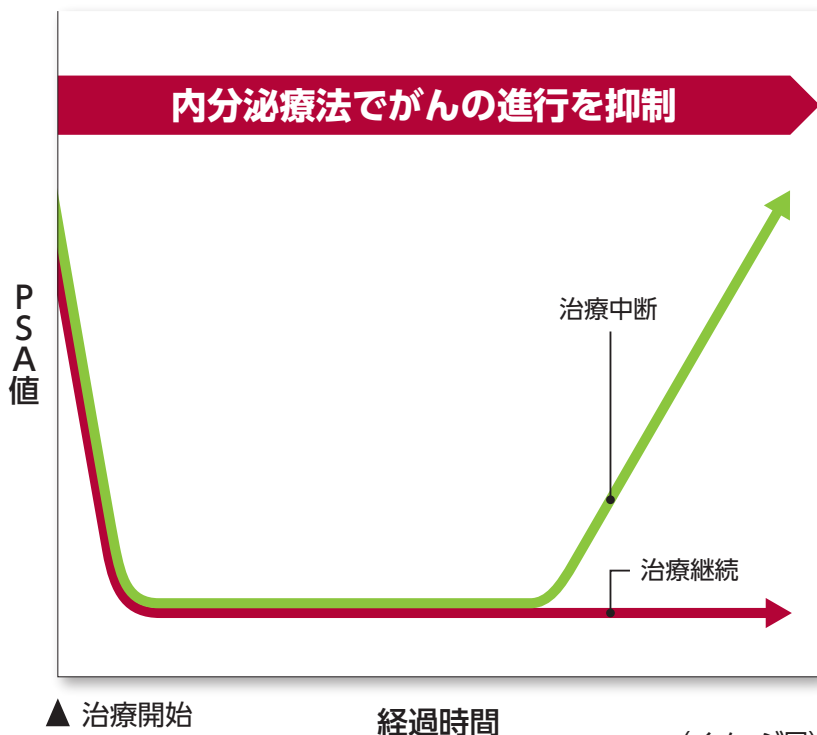
Q 症状が良くなったら治療を休んでもいいですか？

A ゴナックス®投与で、男性ホルモンが低下すると症状も軽減しますが、投与を中止すると再び男性ホルモンが増えてしまい、症状が悪化することがあります。
自己判断で勝手に治療を中断しないようにしましょう。



Q PSA値が下がったら治療をやめてもいいですか？

A PSA値が下がってきたからといって油断しないでください。治療を中止すると男性ホルモンが増え、PSA値が再び上昇することがあります。定期的にPSA検査を受け、治療はきちんと継続してください。



Q&A その2

Q 注射の前日、食事は普通にとってよいですか？

A はい。特に避けるものではありません。



Q 体調が悪くても注射の日は守った方がよいですか？

A 自身の体調を担当医師や看護師に伝えてご相談ください。

Q 注射の日を忘れてしまったらどうすればいいですか？

A ゴナックス®は持続期間が過ぎると効果が薄れてしまいます。4週間または12週間ごとの投与を忘れてしまった場合は、すぐに担当医師に相談してください。

Q 注射した日にお風呂に入ってもいいですか？

- A** はい、入っても大丈夫です。体を洗う時は注射部位を圧迫したり、強くこすったりしないよう気を付けてください。

Q 腰痛の持病があるのですが、コルセットはしていいですか？

- A** 注射部位を圧迫しないよう装着できるのであればコルセットをしても大丈夫です。
もし、圧迫してしまうようであれば担当医師に相談してください。

Q かゆみ止めを塗ってもいいですか？

- A** 注射部位のかゆみは無処置でも改善しますが強いかゆみが続く場合には、担当医師に相談してください。



病院・医院名

発行: フェリング・ファーマ株式会社